

# 新規採用・削除医薬品等通知

薬剤部 医薬品情報管理係

## 削除医薬品通知

### ●2月28日より

ナノパスニードル 33G 削除

### ●3月3日より

アロキシ静注 0.75 mg/5mL 削除

## 医薬品変更通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
・アロキシ点滴静注バッグ 0.75 mg	アロキシ静注 0.75 mg/5mL
・シナジス筋注液 50mg/0.5mL・100mg/1mL	シナジス筋注用 50 mg・100 mg
・ナノパスニードルⅡ(針 34G)14本/袋	ナノパスニードル(針 33G)14本/袋

## 適応追加通知

パリエット錠 10 mg	胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison 症候群、非びらん性胃食道逆流症 * * 下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALTリンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、 <b>ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎</b>
タケブロン OD 錠 15 mg	胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison症候群、非びらん性胃食道逆流症、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 * * 下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALTリンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、 <b>ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎</b>
ネキシウムカプセル 20 mg	胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison症候群、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 * * 下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALTリンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、 <b>ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎</b>

ランサップ 800	胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALT リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、 <b>ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎</b>
ランビオンパック	胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALT リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、 <b>ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎</b>
ファムビル錠 250 mg	<b>単純疱疹、帯状疱疹</b> 単純疱疹 通常、成人にはファムシクロビルとして1回250mgを1日3回経口投与する。
アブラキサン点滴静注用 100 mg	<b>乳癌、胃癌、非小細胞肺癌</b> 乳癌、胃癌にはA法を使用し、非小細胞肺癌にはB法を使用する。 A 法: 通常、成人にはパクリタキセルとして、1日1回260mg/m <sup>2</sup> (体表面積)を30分かけて点滴静注し、少なくとも20日間休薬する。これを1コースとして、投与を繰り返す。 なお、患者の状態により適宜減量する。 B 法: 通常、成人にはパクリタキセルとして、1日1回100mg/m <sup>2</sup> (体表面積)を30分かけて点滴静注し、少なくとも6日間休薬する。週1回投与を3週間連続し、これを1コースとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。